過疎化が進む問題とは？　進んだまちづくりとは？

みんなで考える

備北まちづくり研究会のご案内

過疎が進む一方の広島県北部。自治体・各団体の対策では効果は限定的です。今、進んだ自治体で取り入れているのは、地域内循環型経済（地域内でモノや資金等が循環する地域経済）のまちづくりです。自治体任せではなく、市民・議員、各団体がまちづくりに関し、調査・研究、提案する取り組みをするため、以下の研究会を行います。お気軽にご参加いただき、みんなで活気づくまちづくりを進めようではありませんか。

記

日　時　１０月１８日（火）　夜６時３０分から8時３０分

場　所　みよしまちづくりセンター１階会議室

　　　　　三次市十日市西６－１０－４５　ＴＥＬ（０８２４）６４－００９１

内　容　三次・庄原の地域のレポート報告、活動の交流

アドバイザー　　保母（ほぼ）　武彦　氏

島根大学名誉教授・自治体問題研究所理事

地域経済を専門とし、市民運動を科学面・理論面から

支える指導者として活動され、地方再生への数多くの著書を発表

主催：備北まちづくり研究会　　共催：広島自治体問題研究所

連絡先：三次市十日市東３－１０－１（三次民主商工会内）　ＴＥＬ（０８２４）６２－３５３５